

# 隼スカウト面接認証申請書記入要領



平成23年11月作成  
平成23年12月改定  
平成24年 3月改定  
平成24年 4月改定

## 隼スカウト章面接認証申請書記入時の注意事項

- ・東京連盟締め切りは、18歳になった年度の3月末日に、地区認証を終えているものとする。
- ・地区面接は、地区協議会長・地区委員長(地区代表理事)・地区コミッショナー・本人・隊長・団委員長の出席で開催事を原則とする。
- ・地区面接は①面接申請書(原本1部)、写し(面接員人数分)、②プロジェクト実施記録をもとに実施する。
- ・地区認証後、地区進歩委員長経由で、面接申請書(原本1部)を東京連盟事務局へ提出する。
- ・申請用紙は東京連盟書式とする。
- ・氏名については自筆で署名し、その他はワード文書での作成を可とする。
- ・日付については、すべて和暦で、H〇〇年〇〇月〇〇日と記入する。



# 隼スカウト面接申請書

年 月 日

日本ボーイスカウト東京連盟

地区 第 団 自筆で署名 印

都道府県連盟受付

年 月 日

No. —

下記のスカウトは、隊長の責任において、隼章課目の考査を修了し、隼スカウトの段階に達したものと認め、面接による認証を申請します。

フリガナ	自筆で署名			年 齢	年 月 日 生 (満 歳)
氏 名	自筆で署名			登録番号	
所 属	( 地区 )	第 団	ベンチャースカウト隊		
住 所	〒 Tel: — —				
ちかいをたてた日: 年 月 日 場所:					

## 1. 進歩の記録・活動参加記録

スカウト歴			参加行事名 (大会・海外派遣・奉仕等)	
BVS	入 隊	. . .		. . . ~ . . .
CS	入 隊	. . .		. . . ~ . . .
BS	入 隊	. . .		. . . ~ . . .
	初 級	. . .		. . . ~ . . .
	2 級	. . .		. . . ~ . . .
	1 級	. . .		. . . ~ . . .
VS	入 隊	. . .		. . . ~ . . .
	ベンチャー	. . .		. . . ~ . . .
役 務 歴	BS	次 長	. . . ~ . . .	現在挑戦中のプロジェクト: 新しいプロジェクトの計画: 隼章挑戦で得たこと、感じたこと
		班 長	. . . ~ . . .	
		上級班長	. . . ~ . . .	
		隊 付	. . . ~ . . .	
	VS		. . . ~ . . .	
			. . . ~ . . .	
			. . . ~ . . .	
			. . . ~ . . .	
移 籍	第 団 隊へ	. . . 移籍	表 彰	. . .
	第 団 隊へ	. . . 移籍		. . .
	第 団 隊へ	. . . 移籍		. . .

## 2. 学校

	学校 第 学年	職業:
	生徒会・学級活動	趣味:
	クラブ活動 (その他)	

本人に対する保護者のコメント

保護者 氏 名 自筆で署名

## 隼スカウト章面接認証申請書記入時の注意事項

### (No. 1)

- ・ 県連盟、地区名、団名、団委員長名(自筆で署名)は指定場所に記入する。
- ・ スカウト氏名・フリガナ(自筆で署名)、登録番号、所属、住所、ちかいをたてた日、を指定場所に記入する。

※ 満年齢は申請書作成日(右上日付)時点の年齢を記入する。

### 1、進歩の記録・活動参加記録

- ・ 参加行事名(大会・海外派遣・奉仕等)

⇒ VS期間のもので、地区以上の行事を記入する。

例;第〇回日本ジャンボリー、東連サマーキャンプ、第〇回地区ラリー、ベンチャーフォーラム  
ビーバー・カブ・ボーイラリーの奉仕、障害者スポーツ大会奉仕、他団体への奉仕など。

※発生の日付順に記入し、最新のものを最下段に記入する。

- ・ 現在挑戦中のプロジェクト:

⇒ 現在挑戦中または、計画中のプロジェクト名を記入する。

- ・ 新しいプロジェクトの計画 :

⇒ H〇〇年〇〇月開始、H〇〇年〇〇月完了予定、計画中の場合は「計画中」と記入する

- ・ 隼章挑戦で得たこと、感じたこと:

⇒ 箇条書きで記入。

- ・ 移籍

⇒ 移籍の経歴が有れば、指定場所に記入する。

- ・ 表彰

⇒ ボーイ・VS期間のもので、地区以上の表彰を記入する。

例;〇〇年度地区優秀スカウト、キャンドルチーフリング受領、ハイク 50・100 キャンプ 15・30  
他団体からの表彰など

### 2、学校

- ・学校名 ⇒ 正式な名称「〇〇市立第〇高等学校」を記入する。

- ・ 生徒会・学級活動 ⇒ 現在活動しているものを記入。

- ・ クラブ活動(その他) ⇒ 学校で参加しているクラブ活動名を記入する。

- ・ 職業 ⇒ 学生 または 職業名を具体的に書く

- ・ 趣味 ⇒ 興味のあることや、学校以外で参加している活動名などがあれば記入する

- ・ 本人に対する保護者のコメント

※保護者の自筆で署名で記入してもらう。

### (No. 2)

- ・ 団名、氏名は指定場所に記入する。

3. 進級課目の修得

項目	課目					認証年月日
1.基本	ベンチャー章を取得してから、最低6か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくす。					・ ・
2.スカウト技能	ア 2人以上のベンチャー隊のスカウトとともに、安全と衛生及び環境に配慮した2泊3日以上 の探検旅行を計画し、隊長の承認を得て実施して報告する。					・ ・
	イ 筏、軽架橋、信号塔など大型の構築物1つを作製する。					・ ・
	ウ 次のスカウト技能のいずれかをボーイスカウト隊で指導する。 (ア)計測 (イ)通信 (ウ)ロープ結び					・ ・
3.スカウト精神	他部門の活動へ6か月以上にわたり奉仕するか、地区、県連盟、日本連盟の行事などに奉仕し、その実績を報告する。					・ ・
4.信仰	信仰奨励章を取得する。					・ ・
5.技能章	炊事章、野営章、救急章を取得する。					・ ・
技 能 章	炊事章	野営章	救急章	章	章	
	・ ・ 審査員：	・ ・ 審査員：	・ ・ 審査員：	・ ・ 審査員	・ ・ 審査員：	
6.成長と貢献	ベンチャープロジェクトを実施し、プロジェクトバッジ1個以上を取得する。					
実施したプロジェクト	分野	プロジェクト名	プロジェクト概要		指導を受けた人	
					認定	・ ・
					認定	・ ・
					認定	・ ・
	分野：1. 社会・地球環境 2. 国際文化 3. 高度な野外活動 4. 体力づくり 5. 文化活動 6. 専門分野・得意分野の探求 7. 奉仕活動 8. ジュニアリーダー					
隊長の評価						
氏 名 _____ 自筆で署名 _____						

4. 面 接

日時	年 月 日		午前・午後	時 分	～	午前・午後	時 分
場所							
面接委員	氏 名	役 務		氏 名	役 務		
	自筆で署名	〇〇地区協議会長					
	自筆で署名	〇〇地区代表理事					
	自筆で署名	〇〇地区委員長					
	自筆で署名	〇〇地区コミッショナー					
表記のスカウトを面接し、進級課目達成を認証しましたので報告します。 年 月 日 面接認証者・地区委員長 _____ 自筆で署名 _____ 印 年 月 日 面接認証者・地区コミッショナー _____ 自筆で署名 _____ 印							

5. 準章進歩証の交付と記章の授与

申請書受付・提出 (地区)			申請書受付 (都道府県連盟)			認証番号	進歩証・記章	
受付日	進歩委員長	県連盟提出日	事務局長	コミッショナー	進歩委員長	—	進歩証交付日	記章授与日
・ ・		・ ・						・ ・

### 3、進級科目の修得

- ・ 1.基本・2.スカウト技能・3.スカウト精神・4.信仰・について、認証年月日を指定場所に記入する
- ・ 5. 技能章の認証年月日は、炊事章、野営章、救急章の最終認証年月日を記入する。
  - ⇒ 技能章の上の段に認証年月日と考査員名を下の段に記入する
- ・ 6 実施したプロジェクト
  - ⇒ 隼章取得の為に実施したプロジェクト記入する
- ・隊長の評価
  - ⇒ 隊長の自筆で署名で記入する。

### 4、面接

- ・日 時 指定場所に記入する。
- ・場 所 地区面接を行った場所を記入する
- ・面接委員 地区協議会長・地区委員長(地区代表理事)・地区コミッショナーで原則として実施する。
  - ⇒ 自筆で署名する。
- ・表記のスカウトを、面接し、進級課目を認証しましたので報告します
  - ⇒ 面接認証者は、地区委員長・地区コミッショナーとし、自筆で署名する。

### 5、隼章進歩証の交付と記章の授与

- ⇒ 地区・東京連盟で記入する

(No. 3)(No. 4)は、申請書作成のチェックシートであり、提出は不要。

## ベンチャースカウト進歩チェックリスト

※ 各欄に、認証の日付を記入してください。

## ＜ベンチャースカウト入隊条件＞

ボーイスカウト経験のある者は「ちかい」を再確認する。 年 月 日

ボーイスカウト経験のない者は「ちかい」をたてる。 年 月 日

## ＜ベンチャー章課題＞

## (1) 基本

ア 「ちかい」と「おきて」の意味を理解し、その実践に努力する。 年 月 日

イ 創始者ベーデン・パウエルの大要を知る。  
(ターゲットバッジ「A 8 B-P 細目1・3・4」の履修で修了認定) 年 月 日

## A 8 B-P

1 ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン・パウエル(B-P)の生涯について知り、隊集会、班集会または家族に話をする。 年 月 日

3 スカウト運動の世界と日本の歴史を知り、隊集会、班集会または家族に話をする。 年 月 日

4 「スカウティング・フォア・ボーイズ」の興味があったところの感想文を書く。 年 月 日

ウ ベンチャースカウトとして取り組みたい活動と将来の抱負を指導者と話す。 年 月 日

## (2) スカウト技能

ア ターゲットバッジ「E 1 キャンプ企画」の6細目をすべて履修する。  
(マスターバッジの修得で修了認定) 年 月 日

## E 1 キャンプ企画

1 キャンプ地に選んではいけない場所・地域について説明する。 年 月 日

2 キャンプ中の危険防止と衛生を保つ方法を説明する。 年 月 日

3 2泊3日のキャンプに必要な個人携行品一覧表を作成し、正しくパッキングを行う。 年 月 日

4 班キャンプを実施するために必要な事項を調査し、計画書を作成する。 年 月 日

5 班キャンプ終了後にしなければならないことを説明する。 年 月 日

6 キャンプにおける荒天対策の方法を説明する。 年 月 日

イ 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画して実際に行う。  
(1級章課題「(1)キャンピング 細目エ」の履修で修了認定) 年 月 日

## 1級章 (1)キャンピング

細目エ 隊長及び保護者の同意の下にキャンプを計画し実際に行う。

## (3) スカウト精神

ア 隊、団、その他の活動に対して積極的に奉仕する。  
(ターゲットバッジ「A 9 リーダーシップ 細目2・6」の履修で修了認定) 年 月 日

## A 9 リーダーシップ

2 学校の自治会や部活動等に積極的に参加し、できれば役員、各種委員等をつとめる。 年 月 日

6 隊活動に積極的に参画する班長、次長、上級班長、隊付等をつとめる。  
(隊長が同等と認めた場合は、上記役務に限らない) 年 月 日

## (4) 信仰

ア 信仰奨励章を取得していないスカウトは、信仰奨励章を取得するか、又はその取得に努力をする。 年 月 日



		項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ			D 3	通信	・	・
A群 スカウト精神	A 1	メンバーシップ	・	・	スカウト技能	E群 キャンピング	D 4	森林	・	・
	A 2	家庭	・	・			D 5	野生生物	・	・
	A 3	地域社会	・	・			D 6	気象観測	・	・
	A 4	公民	・	・			D 7	天体宇宙	・	・
	A 5	郷土文化	・	・			No.	項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ
	A 6	世界友情	・	・		E 1	キャンプ企画	・	・	
	A 7	地球市民	・	・		E 2	野外料理	・	・	
	A 8	B-P	・	・		E 3	キャンプクラフト	・	・	
	A 9	リーダーシップ	・	・		E 4	燃料	・	・	
B群 健康と発達	No.	項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ	スカウト技能	E群 キャンピング	E 5	ロープ結び	・	・
	B 1	健康	・	・			E 6	たき火	・	・
	B 2	安全	・	・			E 7	キャンプマネジメント	・	・
	B 3	水泳	・	・			No.	項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ
	B 4	運動能力	・	・			F 1	食料	・	・
	B 5	救護	・	・			F 2	キャンプファイア	・	・
	B 6	クラブ活動	・	・			F 3	サバイバル	・	・
	B 7	外国語	・	・		F 4	フィッシング	・	・	
	B 8	情報処理	・	・		F 5	パイオニアリング	・	・	
B 9	マネジメント	・	・	F 6	ウォーターアドベンチャー	・	・			
C群 ハイキング スカウト技能	No.	項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ	スカウト技能	F群 冒険	F 7	スカウトソング	・	・
	C 1	ハイキング企画	・	・			No.	項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ
	C 2	読図	・	・			G 1	自然愛護	・	・
	C 3	記録	・	・			G 2	デンコーチ	・	・
	C 4	写真	・	・			G 3	近隣奉仕	・	・
	C 5	自転車	・	・			G 4	環境保護	・	・
	C 6	オリエンテーリング	・	・			G 5	伝統工芸	・	・
	No.	項目	ターゲットバッジ	マスターバッジ		G群 社会生活	G 6	防災	・	・
	D 1	観察	・	・			G 7	リサイクル	・	・
D 2	計測	・	・	G 8	ガイド		・	・		